

平成30年白浜町議会第4回定例会 会議録(第5号)

1. 開 会 平成30年12月19日 白浜町議会第4回定例会を白浜町役場
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成30年12月19日 10時00分

1. 閉 議 平成30年12月19日 11時14分

1. 閉 会 平成30年12月19日 11時14分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名
第1日目のおり

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	堀	匠	2番	楠本	隆典
3番	南	勝弥	4番	西尾	智朗
5番	丸本	安高	6番	正木	秀男
7番	堅田	府利	8番	松田	剛治
9番	小森	一典	10番	水上	久美子
11番	辻	成紀	12番	廣畑	敏雄
13番	溝口	耕太郎	14番	長野	莊一

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局 長 泉 芳明 事務主査 山本 琢人

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤	誠	副 町 長	林	一 勝
教 育 長	山 中	雅 巳			
富田事務所長					
兼農林水産課長	古 守	繁 行	日置川事務所長	寺 脇	孝 男
総務課長	榎 本	崇 広	税 務 課 長	濱 口	伊 佐 夫

民生課長	三 栖 健 次	住民保健課長	中 本 敏 也
生活環境課長	廣 畑 康 雄	観光課長	愛 須 康 徳
建設課長	坂 本 規 生	上下水道課長	久 保 道 典
会計管理者	玉 置 孔 一	消 防 長	大 江 康 広
教育委員会			
教育次長	高 田 義 広	総務課副課長	山 口 和 哉

1. 議事日程

- | | | |
|---------|-------------|--|
| 日程第 1 | 報告第 1 3 号 | 第 5 0 期南白浜温泉株式会社経営状況の提出について |
| 日程第 2 | 報告第 1 4 号 | 第 5 3 期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出について |
| 日程第 3 | 報告第 1 5 号 | 第 5 4 期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出について |
| 日程第 4 | 議案第 1 3 1 号 | 工事請負契約の一部変更について |
| 日程第 5 | 議案第 1 3 2 号 | 白浜町職員の給与等に関する条例及び白浜町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第 6 | 議案第 1 3 3 号 | 白浜町長等の給与等に関する条例及び白浜町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第 7 | 議案第 1 3 4 号 | 平成 3 0 年度白浜町一般会計補正予算（第 7 号）議定について |
| 日程第 8 | 議案第 1 3 5 号 | 平成 3 0 年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）議定について |
| 日程第 9 | 議案第 1 0 1 号 | 平成 2 9 年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第 1 0 | 議案第 1 0 2 号 | 平成 2 9 年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第 1 1 | 議案第 1 0 3 号 | 平成 2 9 年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第 1 2 | 議案第 1 0 4 号 | 平成 2 9 年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第 1 3 | 議案第 1 0 5 号 | 平成 2 9 年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第 1 4 | 議案第 1 0 6 号 | 平成 2 9 年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第 1 5 | 議案第 1 0 7 号 | 平成 2 9 年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第 1 6 | 議案第 1 0 8 号 | 平成 2 9 年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出 |

		決算認定について	(委員会審査報告)
日程第17	議案第109号	平成29年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	(委員会審査報告)
日程第18	議案第110号	平成29年度白浜町水道事業特別会計決算認定について	(委員会審査報告)
日程第19	平成30年請願第1号	使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない事を求める請願	(委員会審査報告)
日程第20	発議第5号	議員派遣について	
日程第21	発委第11号	閉会中の継続調査申出書(議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会)	

1. 会議に付した事件

日程第1から日程第21

1. 会議の経過

○議長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成30年第4回定例会5日目を開会します。

ただいまの出席議員は14名です。

日程に入る前に事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番外(事務局長)

諸報告を行います。

本日の議事日程はお手元に配布しています

決算審査特別委員会審査報告書、総務文教厚生常任委員会請願審査報告書をお手元に配布しております。

本日、休憩中に議員懇談会の開催をよろしく申し上げます。

議会終了後に全員協議会の開催を予定していますので、よろしく申し上げます。

以上で諸報告を終わります。

○議長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしく申し上げます。

本日は撮影を許可しております。

これより本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 報告第13号 第50期南白浜温泉株式会社経営状況の提出について

○議長

日程第1 報告第13号 第50期南白浜温泉株式会社経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

13番 溝口君

○13 番

3ページと6ページでございます。まず、3ページの(7)には取締役及び監査役ということで載っております。ここで聞きたいのは6ページの販売費及び一般管理費の計算内訳のなかに役員報酬、従業員賞与とあります。2つ足してみましたら880万円、ざっと900万円弱の数字になると思いますが、これを受けている方の人数。町長が取締役社長、取締役に観光課長、その下に監査役とありますけれども、この内訳を教えてください。

○議長

長
番外 観光課長 愛須君

○番外 (観光課長)

ただいま溝口議員よりご質問いただきました。役員報酬の500万円につきましては、3ページに記載しています取締役のうち1人がプロパーで専属になっておりますので、町長はじめ私、役場関係の者に報酬は出ていません。そして、従業員の給与についても1人社員がおりますので、この従業員と従業員の賞与は社員1人のものということであります。

○議長

長
13番 溝口君

○13 番

そしたら従業員の賞与というのは、こちらの取締役以外に従業員がいらっしゃるんですか。

○議長

長
番外 観光課長 愛須君

○番外 (観光課長)

会社自体は取締役1人が常勤、そして社員1人が常勤になってまして、取締役のほうには役員報酬として賞与は出ていません。従業員給与と従業員賞与は1人の社員に対しての支給となっております。

○議長

長
13番 溝口君

○13 番

分かりました。今の説明で、この3ページ載っています取締役の方が年間役員報酬として500万円。その他1名の従業員と合わせて390万円ほどですか。このことについてほかの類からして、年間の報酬はある程度のレベルになっているのか。こちらだけ突出して高いとか低いとか、一般的に比べてどうですか。

○議長

長
番外 観光課長 愛須君

○番外 (観光課長)

この件については、昨年もお質問いただいたかもしれませんが、事務局としてはこの報酬については少し高いとの印象があります。庁内で三セクの検討委員会というものが副町長、財政関係の委員会がありまして、そのなかでも協議をさせていただいて、人件費の割合

がこういう会社のなかでは少し割合が高めと言われてはいますし、その検討委員会の中からもご指摘を受けておりますので、この辺については再度取締役と今後協議をしていきたいと考えています。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第13号は以上です。

(2) 日程第2 報告第14号 第53期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出について

○議 長

日程第2 報告第14号 第53期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第14号は以上です。

(3) 日程第3 報告第15号 第54期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出について

○議 長

日程第3 報告第15号 第54期白浜観光自動車道株式会社経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第15号は以上です。

(4) 日程第4 議案第131号 工事請負契約の一部変更について

○議 長

日程第4 議案第131号 工事請負契約の一部変更についてを議題とします。
本案に対する質疑を行います。
(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。
(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。
議案第131号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。
従って、議案第131号は原案のとおり可決されました。

(5) 日程第5 議案第132号 白浜町職員の給与等に関する条例及び白浜町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について

○議 長

日程第5 議案第132号 白浜町職員の給与等に関する条例及び白浜町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例についてを議題とします。
本案に対する質疑を行います。
(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。
(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。
議案第132号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第132号は原案のとおり可決されました。

(6) 日程第6 議案第133号 白浜町長等の給与等に関する条例及び白浜町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

○議 長

日程第6 議案第133号 白浜町長等の給与等に関する条例及び白浜町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第133号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第133号は原案のとおり可決されました。

(7) 日程第7 議案第134号 平成30年度白浜町一般会計補正予算(第7号)議定について

○議 長

日程第7 議案第134号 平成30年度白浜町一般会計補正予算(第7号)議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第134号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第134号は原案のとおり可決されました。

(8) 日程第8 議案第135号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第4号) 議定について

○議 長

日程第8 議案第135号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第4号) 議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第135号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第135号は原案のとおり可決されました。

休憩します。

(休憩 10時10分 再開 10時40分)

○議 長

再開します。

-
- (9) 日程第9 議案第101号 平成29年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第10 議案第102号 平成29年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第11 議案第103号 平成29年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)

- 日程第12 議案第104号 平成29年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第13 議案第105号 平成29年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第14 議案第106号 平成29年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第15 議案第107号 平成29年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第16 議案第108号 平成29年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第17 議案第109号 平成29年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
- 日程第18 議案第110号 平成29年度白浜町水道事業特別会計決算認定について (委員会審査報告)

○議長

日程第9 議案第101号 平成29年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定についてから
 日程第18 議案第110号 平成29年度白浜町水道事業特別会計決算認定についてまでの10件を一括議題とします。

事務局長から案件の朗読をさせます。

番外 事務局長 泉君

○番外(事務局長)

委員会審査報告書を朗読した。

○議長

本案に関する委員長報告を求めます。

6番 決算審査特別委員長 正木君(登壇)

○14番

ただいま議題となりました平成29年度決算の認定につきまして、決算審査特別委員会における審査の結果についてご報告いたします。

本委員会に付託されました案件は、平成29年度白浜町一般会計ほか9特別会計の決算認定であり、平成30年9月4日開会の第3回白浜町議会定例会において、本委員会に付託され、10月2日から10月5日までの4日間、及び12月14日、18日に委員会を開催し、決算書、各種参考資料、関係当局から説明をうけ、適切な予算執行が効率的に行われたか審査をしたところであります。

その結果につきましては、委員会報告書にあるように、12月14日の決算審査特別委員会において、当局より、平成29年度における漁業振興助成金及び水産増殖事業補助金について、漁業振興助成金の一部(イセエビ放流事業、トコブシ放流事業)と水産増殖事業費補助金の一部(イセエビ放流事業)において、領収書や写真が事実と異なる報告であったと説明がありました。当委員会としては、慎重に審議を重ねたところであるが、農林水産課における助成金及び補助金の一部の予算執行にあたっては、産業振興等の目的が十分達成された

適正な予算執行とはいえ、議案第101号 平成29年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定については、全会一致により、不認定とすべきものと決しました。

なお、現在調査中の案件の解明に取り組み、再発防止策を早急に講じるとともに、水産事業の振興施策を実施するよう求めるものであります。

次に、平成29年度各種特別会計決算認定の9件につきましては、報告書に記載のとおり、大所高所から議論をしたところでありますが、全て意見を付して認定すべきものと決しました。

当局におかれては、当委員会が出された意見を真摯に受け止め、次年度予算の編成、執行に生かされるよう、また、今後とも町民の福祉の向上や高い行政サービスの提供に努め、施策・事業の計画的推進、重点化及び効果的な財源配分に努めていただきたいと思いますところであります。

以上をもって、委員会審査報告とさせていただきます。

皆様方のご承認を賜りますようお願い申し上げます。

○議 長

委員長報告が終わりました。

委員長報告に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

質疑を終結します。

議案ごとに討論、採決を行います。

議案第101号 平成29年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

討論ございませんか。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。

本案に対する委員長報告は不認定とすべきものです。

お諮りします。

議案第101号 平成29年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定することに賛成の方は起立願います。

(起立者なし)

○議 長

起立者なしであります。

従って、議案第101号は不認定とされました。

議案第102号 平成29年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付して認定すべきものです。

議案第102号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第102号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第103号 平成29年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第103号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第103号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第104号 平成29年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第104号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第104号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第105号 平成29年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第105号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第105号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第106号 平成29年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第106号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第106号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第107号 平成29年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第107号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第107号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第108号 平成29年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第108号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第108号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第109号 平成29年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第109号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第109号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

議案第110号 平成29年度白浜町水道事業特別会計決算認定について討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

本案に対する委員長報告は意見を付け認定すべきものです。

議案第110号は委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第110号は委員長報告のとおり意見を付して認定されました。

(10) 日程第19 平成30年請願第1号 使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない事を求める請願 (委員会審査報告)

○議 長

日程第19 平成30年請願第1号 使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない事を求める請願についてを議題とします。

事務局長に案件を朗読させます。

番外 事務局長 泉君

○番 外 (事務局長)

請願審査報告書を朗読した。

○議 長

本案に対する委員長報告を求めます。

14番 総務文教厚生常任委員長 長野君 (登壇)

○14 番

委員長報告をさせていただきます。

当委員会に付託された平成30年請願第1号 使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない事を求める請願については、去る9月19日、10月29日、11月12日、12月4日、12月18日の計5回の審査を行い、また審査にあたっては紹介議員の出席を求め意見を徴し、審査の参考としました。

申すまでもなく、請願の採択にあたっては、一般的に、願意が妥当であるか。次に、実現の可能性があるか。さらに、町村の権限、議会の権限事項に属する事項であるかがその判断基準とされている。

本請願審査にあたり、特に町長が9月定例会において、中間貯蔵施設の受け入れについては、既に明確に受け入れないと強い意思表示を行っている。そのため、今回の審査を行う上

で、重ねて同趣旨の決議を行う必要性について、具体的な事象や根拠もなく、また関係機関などからも町に対して何の申し入れや、話し合いもないのが現状である。

従って、請願理由の妥当性を見出す具体的な根拠が見当たらず、請願の趣旨を判断するには適切とは言えないとの反対意見がありました。

一方で賛成討論としては、地方行政というのは二元代表制であり、町議会に提出している請願であるので、執行権者が受け入れないと意思表示をしているが、議会としての見解、受け入れないという決議を採択すべきという賛成意見がありました。

本請願審査にあたり採決を行った結果、賛成少数により不採択とすべきものであると決定したものである。

以上で報告を終わります。

○議 長

本案に対する質疑を行います。
(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。
(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。
反対討論。

12番 廣畑君(登壇)

○12番

使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない事を求める請願の委員長報告について反対であります。

この請願は白浜町議会に求められているものであります。紀伊半島には原発はありません。40年ほど前に紀伊半島を狙った原発立地計画から日置川を中心とする人々の努力、また旧日置川町議会の努力のなかで、原発立地は許しませんでした。そうした歴史を持つ私たち白浜町、白浜町議会、旧日置川町議会であります。

報道によりますと、経団連会長は英国への原発輸出計画の凍結を示唆する一方、あろうことか国内での原発のリプレース、建て替えという意味でありますけれども、そして新增設が必須と、このように発言しました。政府が原発をベース電源としている以上、また老朽原発の再稼動を進めている以上、使用済み核燃料は原発敷地内に貯蔵され、あふれます。

もうすぐ8年が経過しようとする福島原発事故。復興が見えず数万人の避難者も先行きが見えません。コントロールできない原発、この原発再稼動などから原発ゼロへ舵をきってこそ、使用済み核燃料中間貯蔵施設も必要なくなります。再生可能エネルギーを増やす、この方向に行く。日置川の自然を、白浜の自然を後世に残していくことが求められていると思います。今から使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない、このようにきっぱりと宣言することが必要です。このことは自然を相手に仕事をしている観光、農業、商工業などの皆さん、またこの地で生活している皆さんの総意と確信し、委員長報告には反対をいたします。

○議 長

続いて賛成討論ございますか。

2番 楠本君（登壇）

○2 番

先ほどの長野委員長から報告がございましたけれども、私はこの請願に反対する理由を述べさせていただきます。

委員会審査にあたっては、紹介議員の廣畑議員より請願の内容や理由を聞いてきたところでもあります。また、慎重に審議してきたところでもあります。委員長報告にもありましたけれども、申すまでもなく請願にあたっては、一般に願意が妥当であるか、次に、実現の可能性はあるか、さらに町村の権限、議会の権限事項に属する事項であるかがその判断基準とされています。執行権者である町長は先の9月定例会において、再度、私の公約にも第2次長期総合計画にもございませんし、将来的に事業者等から申し入れがあったとしても、受け入れの協議を行うことはないと言明されております。

従って、この願意は妥当性を欠き、議会の権限に属しない、議会は提案権はないとは皆さんもご存知のとおりであります。

以上、この件について不採択にするほかないと私は委員会でも言ってきました。

そういう意味で反対討論といたします。

○議 長

再度反対討論ございますか。

5番 丸本君（登壇）

○5 番

委員長報告に反対討論をいたします。

5回の総務文教厚生常任委員会のなかで、使用済み核燃料中間貯蔵施設を受け入れない、この請願の審査をやったわけですけども、そのなかにおいて、今、楠本議員からもありましたように、今年の9月議会で町長は話し合いに応じない。受け入れる考えもないし、話し合いにも応じないという話が委員会のなかで出ておりました。

しかし、この中間貯蔵施設について、私は昨年から3回議会の一般質問で取り上げました。そのなかではこの9月では協議に応じないとお話でありましたけども、6月議会までは話し合いがないなか申し入れがないなか、話し合いには応じるとの答弁をされているんです。それが責務であるとまで発言しておりました。それが9月の議会の挨拶の中では、変わったわけですね。

私はこの請願というのは、議会に来ているわけです。議会で決議してくださいと。ご存知のように、地方自治体というのは二元代表制です。町行政をチェックしていくのが議会だと思ふんです。ですから、議会で決議をするのが妥当ではないのかと。請願を採択するのが妥当ではないのかと、このように私は思います。

昭和51年2月、旧日置川町の臨時議会でそれまで大半の町民が知らなかった日置川原発の問題が水面に浮上してきました。なぜわかったかと言いますと、臨時議会で土地開発公社から旧日置川町が市江の土地を買い上げ、そしてその日のうちに買い上げた土地を関西電力へ売買した、処分したわけです。これで、それまで水面下で進めていた原発問題が水面に浮かび上がってきました。今、町にそういう話し合いの申し入れがないですけども、議会として中間貯蔵施設は受け入れないという決議をしておくのが賢明ではないのかとこのように思います。以上です。

○議 長

再度、賛成討論ございますか。
(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。

平成30年請願第1号についての委員長の報告は不採択とすべきものです。

お諮りします。

平成30年請願第1号 使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない事を求める請願を採択することに賛成の方は起立願います。

(起立少数)

○議 長

起立少数です。

従って、平成30年請願第1号 使用済み核燃料中間貯蔵施設は受け入れない事を求める請願については不採択とすることに決定しました。

(11) 日程第20 発議第5号 議員派遣について

○議 長

日程第20 発議第5号 議員派遣についてを議題とします。

白浜町議会会議規則第128条の規定による議員派遣について、お手元に配布のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議員派遣についてはお手元に配布のとおり決定いたしました。

(12) 日程第21 発委第11号 閉会中の継続調査申出書 (議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会)

○議 長

日程第21 発委第11号 閉会中の継続調査申出書を議題とします。

各委員長の申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、各委員長から申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに決定しました。

これをもって平成30年第4回定例会に付議された事件はすべて終了いたしました。

閉会にあたり町長から挨拶の申し出があります。

これを許可します。

番外 町長 井澗君（登壇）

○番外（町長）

閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

12月4日に、本定例会を招集させていただき、本日まで、議員各位には提案いたしました案件をはじめ、安心・安全なまちづくりをはじめ、町政全般にわたり、鋭意ご審議をいただき、誠にありがとうございました。

本定例会におきまして、議員各位から賜りました貴重なご意見、ご提言を真摯に受け止め、行政運営に生かしながら、各種施策のより一層の進捗を図って参りたいと存じます。

また、平成29年度決算が不認定になったことにつきましては、大変重く受け止め、引き続き、補助金問題の調査を進め、全力で全容解明に取り組み、補助制度のあり方等、事業が適切に遂行できるよう改めて参る所存でございます。

今後とも、議員各位のご指導、ご鞭撻をいただきながら、町政の伸展に、職員と一丸となって全力を尽くす覚悟でございますので、よろしくお願い申し上げます。

本年も残すところわずかですが、議員各位のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○議長

挨拶が終わりました。お諮りします。

本日をもって白浜町議会平成30年第4回定例会を閉会したいと思います。

閉会することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会平成30年第4回定例会はこれをもって閉会いたします。

議長 西尾 智朗は、11時14分閉会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成30年12月19日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員